

ほっと 通信



参院議員(比例区)

浜田 昌良

急増する熱中症の予防対策として、全国各地で小・中学校へのエアコンの設置が進められています。ところが、現場を回る中で運用について聞いてみると、30度を超えないとエアコンを使わせてもらえない学校があるとの話を伺いました。しかも、それは文部科学省の基準に基づいて判断しているというのです。

私は子どもたちの健康を守る上で、見過ごせない問題であると考え、今年3月の参院予算委員会で文部科学相に事実を確認し、労働環境の基準になっている28度への見直し

学校のエアコン運用を改善

を求めました。文科相はその場で教室の温度基準の見直しを行うことと、柔軟な対応を現場に求めていくことを約束してくださいました。

これを受けて文科省は全国の教育委員会担当者が参加する会合で、エアコン運転に関し、湿度や児童・生徒の体調などを踏まえて柔軟に運用するよう要請。静岡県では各市町の教育委員会にも徹底されました。

今後も、現場の皆さまの声に耳を傾け、公明党のネットワークで教育環境の充実に取り組んでまいります。